

平成19年6月期 中間連結決算ハイライト

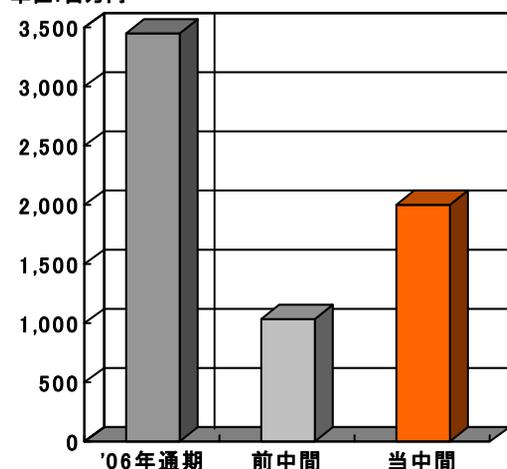
1. 前連結会計年度中にM&Aにより取得した子会社業績の寄与により上半期売上高 20億円を達成
2. 経常利益は28百万円(前年同期は25百万円の経常損失、中間純利益は55百万円(前年同期比158.8%増))

	平成18年12月中間期		平成17年12月中間期		平成18年6月期
	百万円	%	百万円	%	百万円
売上高	2,004	94.7	1,029	53.3	3,438
経常利益	28	—	△25	—	160
中間(当期)純利益	55	158.8	21	—	91

連結売上高の状況

情報技術事業、人材事業の2事業の売上高増により対前年同期比94.7%増加

単位:百万円



情報技術事業 売上高1,181百万円(前年同期比51.8%増)

M&Aにより取得した子会社の売上高増加が、当中間連結会計期間に売却した会社の売上高の減少を上回る。

人材事業 売上高820百万円(前年同期比225.3%増)

子会社の増加により、売上高は対前年同期比で大幅増加。

連結損益の状況

単位:百万円

経常利益28百万円

(前年同期は25百万円の経常損失)

当中間純利益55百万円(前年同期比158.8%増)

特別利益の主なもの

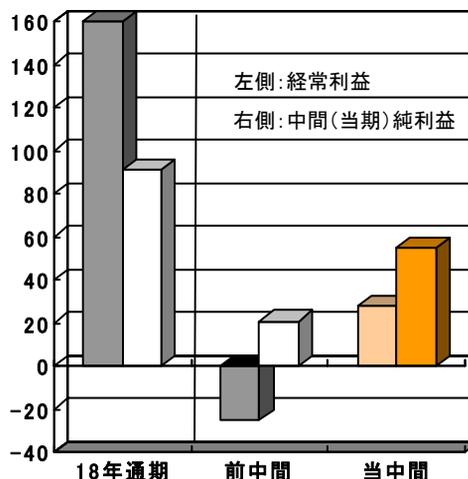
子会社株式売却益85百万円

特別損失の主なもの

役員退職慰労繰入額 4百万円(子会社分)

移転費用 3百万円

固定資産除却損 2百万円



● 平成19年6月期 通期 業績予想 ～連結対象会社2社増加により前回予想を増額修正～

	今回予想	前回予想	増減額
	百万円	百万円	百万円
売上高	5,700	4,500	1,200
経常利益	210	180	30
当期純利益	110	100	10

上半期に取得した2社の業績への寄与が見込まれることから、通期の売上高は、5,700百万円（↑UP 前回予想比26.7%増）、経常利益は、210百万円（↑UP 前回予想比16.7%増）、当期純利益 110百万円（↑UP 前回予想比10.0%増）となる見込み。

● IRカレンダー	平成19年3月下旬	アクモス・ハイウェイ 2007年春号・株主様アンケート発送
	平成19年3月末日	第3四半期末
	平成19年4月30日	株主様アンケート提出期限
	平成19年5月上旬頃	第3四半期財務・業績の概況発表
	平成19年6月末日	決算期末

● IR情報サイトのご案内

<http://www.acmos.co.jp/ir/index.html>

当社は、昨年秋のホームページのリニューアルに合わせて、株式会社ジェネラルソリューション様提供のIR情報ASP「Corporate Direct」の利用を開始いたしました。IR関連情報の更新機能やニュースの配信機能を活用することで当社のIR情報を、いち早く皆様にお届けすることができるようになりました。

<http://m-ir.jp/c/6888>



モバイル版も合わせてご活用ください。⇒

● 本資料のご利用上の注意

本資料に記載の予想は、本資料の発表日現在の入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の実績は今後様々な要因によって、予想数値と異なる場合があります。

また、予定については、事前の告知なく変更される可能性もございますので、あらかじめご了承のほどお願い申し上げます。

お問い合わせは、

アクモス株式会社 事業統括室 TEL:03-3239-4066

IR Web: <http://www.acmos.co.jp/ir/index.html>